

東広島市教育大綱の基本理念と基本方針について

1 基本理念

| 現行の教育大綱 | 新たな教育大綱（案） |
|-------------------|-------------------------|
| 未来をつくる人づくりのまち 東広島 | ・新しい時代を生き、担う人づくりのまち 東広島 |

2 基本方針と施策の方向性

| 現行の教育大綱 | 新たな教育大綱（案） |
|--|---|
| 1 つながる つなげる 育ちあいのまちづくり（0歳からのスタート） ・子育てや家庭教育の支援 ・教育・保育の質の向上 ・保育所（園）・幼稚園と小学校の連携強化 | 1 「学びのスタートライン」に向けた教育・保育の充実 ・0歳から就学までの子育て、家庭教育の支援 ・市長部局と教育委員会が一体となった乳幼児期の教育・保育の質の向上 ・小学校への円滑な接続のための保幼小連携の推進 |
| 2 知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成（学校教育を中心に） ・かしこく しなやかで たくましく 主体的に学ぶ力、思いやりの心と誠実さ、心身の健康の涵養 （当たり前のことが当たり前でできる子どもの育成） （日本の地域の伝統や文化を愛する子ども、大切にする子どもの育成） （地域を良くするために頑張ろうとする志をもった子どもの育成） | 2 高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践 ・「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の育成 ・教職員が能力を発揮するための環境整備と指導力の向上 ・教職員間の本市教育の伝統継承 ・市の教育に関する情報発信の充実 ・学びのセーフティネットの構築 3 新たな価値を創造する人材の育成を目指した教育の展開 ・大学、研究機関との連携推進による理数教育分野における興味関心の喚起 ・大学・企業と連携した最先端の研究体験など、子どもの興味、関心を伸ばす教育の充実 ・体系的、系統的なキャリア教育の充実 ・時代に応じた教育課題に対応するための教職員の指導力向上 |
| 3 知的資源を生かした人づくり（国際学術研究都市として） （国際（交流）） ・市内の大学、機関等と連携した異文化理解や国際交流活動の促進 ・多文化共生社会の構築の推進による地域の活性化や国際感覚豊かな人材の育成 （学術（大学）） ・大学が有する人材、施設、専門知識等を活用した、大学・学生と地域・市民の交流・連携の活性化 （研究（機関）） ・産学官での知的創造活動の推進と地域産業が求める人材育成 ・研究機関や企業との連携を通じた創造性豊かな人間形成の促進 | 4 「知的資源」と「国際性」を活かした人づくり ・国際交流の推進による、異なる考え方や文化への寛容性、国際感覚と郷土愛を備えた人材の育成 ・大学等の知見を活かした教育施策の推進 ・大学（学生を含む）・研究機関・企業と地域・市民の交流、連携の促進 |
| 4 市全体を学びのキャンパスに（生涯にわたって） ・いつでもどこでも、学びたいと思うものを学ぶことができる環境の整備 ・学びを通じた交流やつながりによる社会・地域における人々の信頼関係や結びつきの醸成 | 5 市全体が生涯の「学びのキャンパス」となるための環境づくり ・市民がいつでも「学びたい」と思うものを学ぶことができる環境を整備 ・学びを通じた交流やつながりによる社会・地域における人々の信頼関係や結びつきの醸成 ・生涯にわたる能力開発と学びによる豊かなまちづくりの実現（「生きがい」づくりやライフステージに応じた「学び直し」） ・歴史・文化の次世代への継承 ・生涯を通じたスポーツや文化芸術活動の推進と優れた芸術に触れる機会の創出 |